



2026年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年4月14日

上場会社名 株式会社シー・エス・ランバー 上場取引所 東
 コード番号 7808 URL <https://www.c-s-lumber.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中井 千代助
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部 部長 (氏名) 上原 隆 (TEL) 043-213-8810
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期第3四半期の連結業績(2025年6月1日~2026年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期第3四半期	15,014	△0.4	729	△41.4	641	△46.2	455	△45.0
2025年5月期第3四半期	15,072	△4.8	1,245	△28.2	1,193	△29.4	828	△28.5

(注) 包括利益 2026年5月期第3四半期 531百万円(△36.2%) 2025年5月期第3四半期 832百万円(△28.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期第3四半期	246.25	—
2025年5月期第3四半期	447.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年5月期第3四半期	29,623	11,673	39.4
2025年5月期	26,938	11,289	41.9

(参考) 自己資本 2026年5月期第3四半期 11,673百万円 2025年5月期 11,289百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2026年5月期	—	0.00	—		
2026年5月期(予想)				80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年5月期の連結業績予想(2025年6月1日~2026年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,100	6.9	1,200	△32.4	1,100	△34.5	800	△30.9	432.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 1社 (社名) サンヨー建設株式会社、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年5月期3Q	1,850,100株	2025年5月期	1,850,100株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2026年5月期3Q	329株	2025年5月期	329株
------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年5月期3Q	1,849,771株	2025年5月期3Q	1,849,771株
------------	------------	------------	------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. その他	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調が続きました。一方で、物価上昇による消費者マインドの下振れリスクや米国の通商政策の動向、足許で発生した地政学リスクによる影響など、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属する住宅関連業界におきましては、2025年4月の建築基準法改正に伴う駆け込み需要の反動のほか、建築コストの高止まりや住宅ローン金利の上昇懸念を背景に住宅取得層が購入をためらう動きも見られ、新設住宅着工戸数は、2025年6月から2026年2月までの累計では前年同期比6.1%減となり、厳しい事業環境が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、建築資材と建て方工事を一体で提供する「材工一体」の推進、建築請負事業の営業体制拡充、不動産賃貸物件の新規取得など、収益構造の多層化に向けた取り組みを積極的に進めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は15,014百万円(前年同四半期比0.4%減)、営業利益は729百万円(同41.4%減)、経常利益は641百万円(同46.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は455百万円(同45.0%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① プレカット事業

当セグメントにおきましては、新設住宅着工戸数の低迷が続くなか、限られた受注を同業他社と価格競争で取り合う構図が強まり、収益改善が難しい局面が続きました。このような環境下においても、大型非住宅物件の受注や坪数の確保に注力するとともに、資材提供に建て方工事を組み合わせた「材工一体」の取り組みを加速させ、売上の確保に努めてまいりました。サイディングプレカット事業については、次期以降の受注につながる営業活動を積極的に展開し、顧客開拓の布石を打ってまいりました。

プレカット事業の合計出荷棟数は、3,785棟(同7.2%減)、出荷坪数は、158千坪(同4.3%減)となりました。部門別としましては、在来部門は出荷棟数2,799棟(同7.0%減)、出荷坪数99千坪(同5.0%減)、ツーバイフォー部門は出荷棟数986棟(同7.5%減)、出荷坪数59千坪(同3.0%減)となりました。

その結果、売上高は10,762百万円(同5.3%減)、セグメント損失は9百万円(前年同四半期はセグメント利益527百万円)となりました。

② 建築請負事業

当セグメントにおきましては、組織体制強化のため、グループ全体での営業活動を行う組織変更を行い、大手取引先中心の提案・受注活動を推進してまいりました。業種・規模を問わず幅広く対応する営業スタイルへの転換が奏功し、当初より順調に大手取引先からの受注を獲得し、着工棟数は134棟、うち、大型木造施設は14棟となりました。また、完工棟数は前期着工済みを含め149棟、うち、大型木造施設は18棟となりました。

その結果、売上高は4,127百万円(同15.3%増)、セグメント利益は203百万円(同1.0%減)となりました。

③ 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、賃貸物件を新たに9物件取得し、保育所23物件、その他の賃貸施設41物件から安定した賃料収入を維持しております。

その結果、売上高は982百万円(同18.3%増)、セグメント利益は489百万円(同7.4%増)となりました。

④ その他事業

当セグメントには、不動産販売事業を区分しております。

不動産販売事業におきましては、土地9区画、木造注文住宅1戸、建売住宅1戸を販売いたしました。

その結果、売上高は196百万円(同23.2%増)、セグメント利益は8百万円(前年同四半期はセグメント損失17百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べて2,685百万円(10.0%)増加して29,623百万円となりました。これは主に、現金及び預金が295百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が473百万円減少したものの、建設仮勘定が120百万円、賃貸不動産(純額)が2,709百万円、有形固定資産その他(純額)が246百万円、投資その他の資産が407百万円増加したこと等によるものであります。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べて2,301百万円(14.7%)増加して17,950百万円となりました。これは主に、短期借入金が350百万円、未払法人税等が170百万円、社債が125百万円減少したものの、電子記録債務が155百万円、長期借入金が2,509百万円増加したこと等によるものであります。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて383百万円(3.4%)増加して11,673百万円となりました。これは主に、配当金の支払いによる減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益計上によって利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は39.4%(前連結会計年度末は41.9%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における連結業績は、厳しい事業環境下にあるものの、現時点におきまして、2026年1月14日に公表いたしました通期連結業績予想の修正は行っておりません。通期連結業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,045,070	4,749,166
受取手形、売掛金及び契約資産	3,275,594	2,802,125
棚卸資産	1,142,389	1,137,942
その他	133,639	117,118
貸倒引当金	△27,079	△3,816
流動資産合計	9,569,614	8,802,536
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	540,149	494,406
土地	1,441,033	1,455,134
建設仮勘定	18,447	138,589
賃貸不動産(純額)	14,248,501	16,957,889
その他(純額)	179,614	425,789
有形固定資産合計	16,427,744	19,471,810
無形固定資産		
	197,651	255,842
投資その他の資産		
投資その他の資産	758,386	1,166,030
貸倒引当金	△14,836	△72,431
投資その他の資産合計	743,549	1,093,599
固定資産合計	17,368,945	20,821,252
資産合計	26,938,559	29,623,789

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,928,908	1,902,039
電子記録債務	1,717,648	1,872,648
短期借入金	2,200,000	1,850,000
1年内償還予定の社債	230,000	190,000
1年内返済予定の長期借入金	554,558	746,115
未払法人税等	202,869	32,184
賞与引当金	—	73,382
その他	1,103,409	887,779
流動負債合計	7,937,394	7,554,149
固定負債		
社債	350,000	225,000
長期借入金	6,620,950	9,130,916
完成工事補償引当金	49,011	45,139
役員退職慰労引当金	175,135	221,777
退職給付に係る負債	198,615	215,362
資産除去債務	4,694	4,692
その他	313,483	553,699
固定負債合計	7,711,891	10,396,587
負債合計	15,649,286	17,950,737
純資産の部		
株主資本		
資本金	536,152	536,152
資本剰余金	321,597	321,597
利益剰余金	10,320,226	10,627,741
自己株式	△937	△937
株主資本合計	11,177,038	11,484,553
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	111,132	176,391
為替換算調整勘定	1,101	12,106
その他の包括利益累計額合計	112,234	188,498
純資産合計	11,289,272	11,673,052
負債純資産合計	26,938,559	29,623,789

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年6月1日 至2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年6月1日 至2026年2月28日)
売上高	15,072,638	15,014,869
売上原価	11,928,419	12,275,518
売上総利益	3,144,218	2,739,351
販売費及び一般管理費	1,898,286	2,009,584
営業利益	1,245,931	729,767
営業外収益		
受取利息	2,339	4,171
受取配当金	7,549	8,319
受取賃貸料	32,929	31,914
受取保険金	26,827	14,739
その他	15,841	21,188
営業外収益合計	85,487	80,332
営業外費用		
支払利息	57,910	95,277
支払手数料	48,970	51,137
賃貸費用	17,550	16,163
その他	13,179	5,536
営業外費用合計	137,610	168,114
経常利益	1,193,807	641,985
特別利益		
固定資産売却益	817	3,809
特別利益合計	817	3,809
特別損失		
固定資産除却損	0	9,931
特別損失合計	0	9,931
税金等調整前四半期純利益	1,194,625	635,863
法人税、住民税及び事業税	366,739	217,701
法人税等調整額	△749	△37,335
法人税等合計	365,989	180,366
四半期純利益	828,635	455,496
親会社株主に帰属する四半期純利益	828,635	455,496

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
四半期純利益	828,635	455,496
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,538	65,259
為替換算調整勘定	△1,327	11,004
その他の包括利益合計	4,210	76,264
四半期包括利益	832,846	531,760
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	832,846	531,760

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	10,522,823	3,561,508	829,403	14,913,736	158,902	15,072,638	—	15,072,638
セグメント間の内部売上高 又は振替高	845,416	17,647	900	863,964	285	864,249	△864,249	—
計	11,368,240	3,579,156	830,303	15,777,700	159,187	15,936,887	△864,249	15,072,638
セグメント利益又は損失(△)	527,112	205,452	456,111	1,188,677	△17,481	1,171,195	74,736	1,245,931

(注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間の取引消去72,438千円、未実現利益の調整額1,232千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	9,872,542	3,964,404	981,754	14,818,701	196,168	15,014,869	—	15,014,869
セグメント間の内部売上高 又は振替高	889,900	163,039	900	1,053,840	—	1,053,840	△1,053,840	—
計	10,762,442	4,127,444	982,654	15,872,541	196,168	16,068,710	△1,053,840	15,014,869
セグメント利益又は損失(△)	△9,689	203,497	489,856	683,664	8,217	691,882	37,885	729,767

(注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間の取引消去37,823千円、未実現利益の調整額66千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
減価償却費	305,450千円	403,129千円
のれんの償却額	5,145 "	7,412 "

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

1 生産実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
プレカット事業	10,445,045	9,870,297
建築請負事業	—	—
不動産賃貸事業	—	—
その他事業	—	—
合計	10,445,045	9,870,297

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
2. 金額は、販売価格によっております。

2 受注実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
プレカット事業	10,640,383	3,164,139	10,470,214	3,701,347
建築請負事業	3,979,257	2,361,671	3,311,289	1,445,279
不動産賃貸事業	—	—	—	—
その他事業	—	—	22,413	—
合計	14,619,640	5,525,810	13,803,917	5,146,626

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
2. 上記「その他」区分の受注高及び受注残高は、開発分譲地における木造注文住宅の建築請負に係るものであります。

3 販売実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
プレカット事業	10,522,823	9,872,542
建築請負事業	3,561,508	3,964,404
不動産賃貸事業	829,403	981,754
その他事業	158,902	196,168
合計	15,072,638	15,014,869

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
2. 上記「その他」区分の販売実績のうち、開発分譲地における木造注文住宅の建築請負に係る販売高は、22,413千円であります。